

ME/CFS世界啓発デー 2019 in KOBE

ME (筋痛性脳脊髄炎) / CFS (慢性疲労症候群) は、これまで健康に生活していた人がある日突然原因不明の激しい全身倦怠感や、強度の疲労感と共に、頭痛、筋肉痛などが長期にわたって続き、健全な社会生活が送れなくなるという病気です。神戸市では、5月12日のME/CFS世界啓発デーにあわせ、皆様に慢性疲労症候群について正しく理解していただくため、講演会を実施し、市内の著名建造物をブルーにライトアップします。

1. 講演会

日時: 2019年5月12日(日) 14:30~16:30 (受付:14:00開始)

会場: 神戸市勤労会館 2階 多目的ホール

内容: **I部** 「慢性疲労からの回復法と筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群の治療法の開発」

理化学研究所健康生き活き羅針盤リサーチコンプレックス推進プログラム

プログラムディレクター 渡辺 恭良先生

II部 「筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群 (ME/CFS)」

関西福祉科学大学健康福祉学部 学部長(教授)

大阪市立大学医学部疲労クリニックセンター 客員教授 倉恒 弘彦先生

お申し込み

対象: どなたでも

申し込み期限: 5月7日(火)まで

申込み先: 神戸市イベント案内・申込センター

TEL:078-333-3372 (受付9:00~21:00)

手話通訳が必要な方は
4/26までに御連絡
ください。

2. ライトアップイベント

日時: 2019年5月12日(日) 日没ごろから

場所: 神戸市庁舎1号館、錨山、MOSAIC大観覧車、
フラワーロード(光のミュージアム)など

主催: 神戸市

